

# 天龍の子ら

令和7年8月29日 No.6 天龍小学校・天龍中学校

## 83日間の2学期スタート！

猛暑の夏休みが終わり、8月26日(火)から2学期がスタートしました。2学期は学期の中で一番長く83日間あります。子ども達は、楽しく、充実した夏休みを送ることができ、休み前よりも少し日焼けした顔がたくましく見えました。登校してきた子ども達に声をかけると「おはようございます」「夏休み楽しかったあ」「今年の夏休みは、宿題を全てやって今日はスッキリ」などととても表情よく話をしてくれました。2学期初日、全員がそろい、みんな笑顔で元気なスタートを切ることができました。83日間の2学期を通してさらに心身ともに成長を期待します。



2学期は、沢山の行事が行われます。行事に向かう事前の学習、行事の体験を通して、子ども達は教科学習とは違う、目に見えない学力(非認知能力)を伸ばすことが期待されます。教科学習とともに行事を通して子ども達の成長を期待したいと思います。

夏休み中の田んぼ・畑の水の管理等へのご協力ありがとうございました。ご協力のおかげで、田んぼの稲は穂をつけ、順調に成長をしています。このまま行けば、9月中旬頃に稲刈りを行い、10月のふるさと大好き給食、12月のもちつき大会で新米をおいしくいただけそうです。

2学期もよろしくお願いいたします。

### ◎2学期の主な行事

8月：川遊び、飯伊陸上競技大会

9月：中体連新人戦(水泳、陸上)、避難訓練、天龍ピカピカ大作戦、書写教室、稲刈り

総合テスト・中間テスト、下伊那授業研究会(6年社会 授業公開)、譲葉祭(音楽会含む)

10月：飯伊陸上秋季記録会、巣箱はずし、ふるさと大好き給食、書写教室、太鼓教室、読書月間  
満島神社祭(みこし)、中体連新人戦(野球)、森林レボリューション、三校交流会(中学)、  
授業参観、学校保健委員会、マラソン大会試走

11月：無告知避難訓練、乗り物遠足(12年)、郡音(小3以上、中学)、郡展、生徒会役員選挙、  
太鼓教室、仲よし月間・人権教育月間、人権講演会、修学旅行(56年)、  
マラソン大会、たすきリレー、昇龍祭

12月：おやす・しめなわ・もちつき大会、個別懇談会、書写教室、かぜ予防月間、焼き芋大会、  
新入生体験入学、生徒総会

※その他に連学年での三小交流会等も計画されます。

## 2学期始業式

8月26日(火)2学期の初日。始業式が行われました。小学生3名(2年熊谷洋美さん、4年内藤悠太さん、6年兼子碧さん)と中学生2名(中1坂田歩万さん、中2熊谷一輝さん)の代表者が2学期の目標を発表してくれました。(発表内容:算数の計算を頑張る。太鼓練習を頑張る。早起きをする。早く学校に行ってマラソンを頑張る。ポジティブに考え、声かけをする。相手の立場に立って考えて行動する。譲葉祭に向けて頑張る。テストに向けてコツコツ頑張る。部活動で新人戦に向けて頑張る。規則正しい生活。自分からあいさつをする。学校生活の中で時間を守るなど)1学期を振り返り、2学期自分自身が成長できるチャレンジする目標を考えていました。一人一人自分を見つめ、自分に合った目標を考えていて素晴らしいなと思いました。チャレンジして自分の成長に繋げてほしいと思います。

校長の話では、戦後80年に関わって、8月6日に行われた広島での平和記念式典で小学生代表が伝えたメッセージを聞き、「私たちができる平和のための行動」について考えました。



### 【メッセージ抜粋】

- ・多様性を認め、相手のことを理解しようとする事。
  - ・一人一人が相手の考えに寄り添い、思いやりの心で話し合うこと
  - ・周りの人たちのために、ほんの少し行動すること。
- いずれ世界の平和につながるのではないのでしょうか。
- ・One voice.たとえ一つの声でも、学んだ事実に思いを込めて伝えれば、変化をもたらすことができる。
  - ・大人だけでなく、こどもである私たちも平和のために行動することができます。

上記のことから、全員が、楽しい学校生活を行えることが、平和にもつながっているということを伝えました。

また、1学期の3つのお願いを全校児童生徒で振り返った結果をもとに2学期の3つのお願いを伝えました。

そして、最後に「みなさんが「学校は楽しい」、先生たちも「学校が楽しい」と思える天龍小中学校になってほしいと常に願っています。みなさん、2学期の学校生活が楽しくなるようにみんなで取り組みましょう。でも、困ったとき、つらいとき、苦しいときは、誰かに相談をしましょう。校長先生もいつでも相談に乗りますよ。そんなときは、校長室に来てくださいね。83日間の2学期、みんなで、楽しい天龍小中学校にしていきたいと思います。」と伝えました。

### 2学期の3つのお願い

- 1 **みんなに(で)あいさつ**  
全校、先生、地域の方、お客さんなど
- 2 **友だちのことを考えて仲良く**  
こまっていたら助ける 助けを求める
- 3 **(朝)マラソンにチャレンジ**  
マラソン大会、たすきリレーに向けて体力アップ

## 楽しく和知野川で川遊び

8月28日(木)に1・2年生が生活科の体験で午前～午後にかけて和知野川に行って川遊びをしました。また、同日の午後、3～6年生がクラブ活動として和知野川に行って川遊びをしました。昭和のころは、お盆を過ぎると少し気温も水温も下がっていたように思いますが、絶好の川遊び日和の中で綺麗な和知野川で楽しみました。

1・2年生は、浮き輪などに乗って川を下ったり、水鉄砲で遊んだり、自作の船に乗ったりして楽しみました。3年生以上は、少し深いところに行って泳いだり、潜ったりして遊びました。また、深い淵に飛び込んでいた姿もありました。天龍村の観光の1つである和知野川に行って、全校で楽しく自然の中で遊ぶことができたことはとても有意義な体験となりました。



## 天龍村を知り、広める、活かす『ふるさとタイム』

今年度も中学校では総合的な学習の時間に一人ひとりの探究活動を位置づけ「ふるさとタイム」を行っています。この学習のねらいは「自分たちが住んでいる村を見つめ、ふるさと天龍村に疑問を持ったり、魅力やよさを再発見したりすることを通して、自分のこれからの生き方について考える」です。2月には探究活動の成果を保護者・地域の方々に発表する予定です。地域の皆さんにもご協力いただく生徒もいます。その際には生徒たちの探究活動へのご協力をお願いいたします。

学年	名前	今年度のテーマ
1	熊谷 奈菜美	天龍村に移住する人を増やすために、お茶のサシェ(匂い袋)作りをしよう
1	坂田 歩万	人と野生動物がどのように関わっていくか
1	中島 煌晟	天龍村の山や川の生き物について調べよう
2	熊谷 一輝	木を加工して天龍村の木の行く先を作ろう
2	成瀬 心夏	天龍村の魅力を村内から村外までの人に伝えるパンフレット作り
2	藤澤陽菜乃	お土産でも販売してほしい天龍村産の木材を使った木工作品作り
2	宮澤 優心	地元のお茶とゆずを使用したストラップ作り
3	南屋 琉我	天龍村の昔の道について調べよう

## 夏休みに地域の中で活躍



みどりの少年団交流会



ふるさと夏祭りを盛り上げる